

薬物治療学Ⅰ

Pharmacotherapy I

薬：E3-04312MY

医療科目 3年／前期 1.5単位 必修科目

科目責任者 石川 洋一(薬学教育研究センター／小児医薬品評価学)

■教育目的

医療薬学の基本および主な疾患の病態生理の概略を把握し、病態に即した薬物治療選択の組み立てが理解できる能力を養う。主要な薬物について薬理作用、病態が体内動態におよぼす影響、重要な有害事象などについて、マルチメディアを活用し学習する。

【卒業認定・学位授与の方針：YD-③】

■学習到達目標

1. 神経・精神・腎・血液・内分泌疾患の病態と重症度が評価できる(検査法を含む)。
2. 神経・精神・腎・血液・内分泌疾患の薬物療法を説明できる(薬理学と分子構造を含む)。
3. 症例に基づいた薬物治療の選択ができる(薬物相互作用を含む)。

■準備学習(予習・復習)

予習：シラバスに提示した講義内容の予備調査(20分)

復習：当該日の講義内容の確認と補足調査(40分)

■授業形態

課題解決型学習、講義

■授業内容

No.	項目	授業内容	SBOコード
1	神経疾患-1	パーキンソン病と片頭痛の病態と薬物治療	E2(1)-③
2	神経疾患-2	アルツハイマー病、末梢神経・筋障害の病態と薬物治療	E2(1)-③
3	神経疾患-3	てんかんと脱髄疾患の病態と薬物治療	E2(1)-③
4	神経疾患-4	統合失調症の病態と薬物治療	E2(1)-③
5	神経疾患-5	うつ病・双極性障害の病態と薬物治療	E2(1)-③
6	神経疾患-6	不安・神経症の病態と薬物治療	E2(1)-③
7	神経疾患-7	不眠症の病態と薬物治療	E2(1)-③
8	腎疾患-1	AKI、ネフローゼ症候群の病態と薬物治療	E2(3)-③
9	腎疾患-2	CKD、透析、泌尿器疾患の病態と薬物治療	E2(3)-③
10	腎疾患-3	酸塩基・水電解質異常の病態と薬物治療	E2(3)-③
11	内分泌疾患-1	甲状腺～副腎疾患の病態と薬物治療	E2(5)-②
12	内分泌疾患-2	下垂体～生殖器疾患の病態と薬物治療	E2(5)-②
13	血液疾患-1	貧血～凝固異常の病態と薬物治療	E2(3)-②
14	代謝疾患-1	骨代謝疾患の病態と薬物治療	E2(2)-③
15	代謝疾患-2	痛風・プリン代謝疾患の病態と薬物治療	E2(5)-①

■授業分担者

A・B組共通／榎山暁史(No.1～2, 11～15), 石川洋一(No.3～7), 鈴木陽介(No.8～10)、

■課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法

質問は個別に受け付け、解説・説明をする。

期末試験の成績(100%)で評価する。

■教科書

講義プリントを配布する。